

長期交流プログラム参加見込み者募集(Q&A)

Q1. 長期交流プログラムの募集について

この募集は令和3年度（2022年3月までに渡航開始）分の募集です。長崎大学の海外渡航規制（「留学生の受入及び本学学生の海外派遣に係る基本方針について（第5報）」）が緩和され次第、派遣開始する予定です。

Q2. 学部生も参加できるのか？

大学院生レベルの交流を想定しておりますが、学部学生の参加も歓迎しております。

Q3. 派遣先でどのようなことが学べるのか？

各学生の専門にそってケニア側の指導教員を選定し、日本側・ケニア側双方の指導教員の指導の下、研究活動を遂行することになります。学生の希望する研究内容と受け入れ側機関の研究内容のマッチングについては、当事務局により調整することも可能です。

Q4. 採用された場合は必ず参加しなければならないのか？

派遣開始時期については参加学生及び受け入れ先機関と調整し、フレキシブルに参加いただけるよう計画しておりますが、今回、参加見込み者として希望を募った後の選考後、派遣開始が可能となる時期によっては、辞退も有りうると想定しています。

Q5. 派遣期間・時期は学生が選択できるのか？

上述のとおり、現時点では明確な派遣開始時期および期間を提示することができませんが、派遣が可能になった時点で、受け入れ先と調整して決定することになります。もちろん、学生の都合も配慮いたします。

Q6. 派遣人数3名の内訳は？

下記の予定です。

医歯薬総合研究科 1名

その他（全学学部学生、大学院生）2名

Q7. 「希望する研究の概要」とは、プラネタリーヘルスの4テーマから選択しなければならないのか？また、プラネタリーヘルスに関する専門知識（医療分野や環境分野等）がない学生でも参加できるのか？

上述のように、基本的には大学院生レベルの交流を想定しておりますが、必ずしも、医療分

野や環境分野が専門である必要はありません。本プログラムでは、それぞれの専門分野からプラネタリーヘルスの実現に向けたアプローチができればよいと考えております。各学生の専門にそって受け入れ側の指導教員を選定し、指導教員の指導の下、研究活動を遂行することになります。

Q8. 英語力が必要？

派遣先では英語による指導になります。現地での生活においては、本学ケニア拠点の日本人駐在員が支援します。

Q9. 長期交流プログラムとは別に今年度もオンライン交流プログラムは実施されるのか？

9月（プラネタリーヘルス入門）、2月（異文化コミュニケーション）の2回を予定しております。詳細については改めてお知らせします。

[お問合せ先]

PHASE プログラム事務局（生命医科学域・研究所事務部学務課（大学院）内）

TEL：095-819-7161（内線：病 7161）

メールアドレス：phase_jimu@ml.nagasaki-u.ac.jp

HP：http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/phase-program/